

平成 27 年度の事業（活動）報告

（一般財団法人・国際ハイウェイ財団）

1、社会教育事業

講演会・セミナー

回数	日時	場所	内容	種類	会場	講師	参加人数
1	1月17日(土)	岐阜	岐阜トンネルセミナー	講演会	大垣市情報工房会館	大塚正尚	50
2	1月18日(日)	広島	アジアの平和と日韓交流促進	講演会	学びの館ローズコム大会議室	徳野英治	145
3	1月26日(月)	神奈川	神奈川県民会議役員会	講演会	川崎市勤労福祉会館	大江益夫	20
4	2月7日(土)	東京	国際ハイウェイプロジェクトと日韓トンネル	講演会	浅草公会堂	大塚克己	50
5	2月8日(日)	佐賀	日韓トンネル推進唐津フォーラム	講演会	唐津市民会館大会議室	竹中平蔵 横田浩一	367
6	2月14日(土)	山口	日韓トンネル推進山口県民会議設立大会	結成	ニューメヂアプラザ山口	天江喜七郎・ 横田浩一	203
7	2月15日(日)	栃木	国際ハイウェイセミナー	講演会	足利市民会館	佐藤博文	100
8	2月18日(水)	兵庫	兵庫・岡山・鳥取県事務局長交流会	役員会	神戸クリスタルビルセミナー室	大江益夫	12
9	2月22日(日)	熊本	日韓トンネル熊本県民会議 26 年度総会	総会	メルパルク熊本	金韓国国會議員	105
10	2月28日(土)	西静岡	日韓トンネル新春交流会	総会	クーポール会館	安間英雄前静岡 県會議員	16
11	3月7日(土)	長崎	長崎県セミナー	講演会	アルカス佐世保会議室	大江益夫	50
12	4月18日(土)	群馬	日韓トンネル推進群馬県民会議結成大会	結成	倉賀野カルチャーセンター	太田洪量	251
13	4月26日(日)	佐賀	日韓日海底トンネル連結地姉妹血縁の集い	日韓交流	唐津商工会議所		70

回数	日時	場所	内容	種類	会場	講師	参加人数
14	4月26日(日)	佐賀	日韓トンネル視察ツアー	ツアー	唐津調査斜坑現場	大久保義孝	70
15	5月16～18日	広島	広島唐津視察ツアー	ツアー	唐津調査斜坑現場	大久保義孝	15
16	5月23日(土)	宮崎	日韓トンネル推進宮崎県民会議第3回総会	総会	宮崎市民プラザ	渡辺芳雄	40
17	5月24日(日)	北東京	日韓トンネル推進北東京セミナー	講演会	北赤羽区民センター	大塚正尚	50
18	5月24日(日)	鳥取	日韓トンネル推進鳥取結成4周年大会	大会	鳥取市文化ホール	天江喜七郎 木下義昭	200
19	5月31日(日)	佐賀	佐賀県民会議平成27年度総会	総会	佐賀県教育会館	横田浩一	152
20	6月7日(日)	長崎	日韓トンネル長崎県民会議総会	総会	アルカス佐世保会議室	横田浩一	200
21	6月20日(土)	三重	三重日韓トンネル大会	大会	ホテルグリーンパーク鈴鹿	太田洪量	187
22	6月21日(日)	大分	大分県民会議平成27年度総会	総会	レンブラントホテル	佐藤樹一郎大分市長・徳野英治・大江益夫	240
23	6月21日(日)	京都	日韓トンネル推進京都大会	大会	キャンパスプラザ京都	仲尾 宏	158
24	6月28日(日)	西東京	日韓トンネル推進西東京セミナー	講演会	調布たづくり	大塚正尚	27
25	6月28日(日)	鹿児島	鹿児島県民会議日韓トンネル総会	総会	ジェイドガーデンパレス	南徹・横田浩一	54
26	7月10日(金)	神奈川	神奈川県トンネル役員会	講演会	川崎産業振興会館	大塚正尚	20
27	7月11日(土)	東京	MEPI 定例会議	セミナー	新宿成約ビル	佐藤博文	20
28	7月18日(土)	愛媛	愛媛県視察ツアー	ツアー	唐津調査斜坑現場	大久保義孝	15
29	7月25日(土)	三重	三重視察ツアー	ツアー	唐津調査斜坑現場	大久保義孝	15

回数	日時	場所	内容	種類	会場	講師	参加人数
30	7月20 ～22日	岡山	岡山「釜山訪韓・唐津日 韓トンネル視察ツアー」	ツアー	唐津調査斜坑 現場	大久保義孝	9
31	7月28 日(火)	佐賀	唐津・玄海町議員セミ ナー「日韓トンネル構 想紹介の集い」	講演会	唐津市民会館	横田浩一	10
32	8月2日 (日)	南九 州	南九州(熊本、鹿児島、 宮崎、大分)講演会	講演会	熊本メルパルク	辺 真一	50
33	8月9日 (日)	滋賀	第2回日韓トンネル 推進滋賀県大会	大会	コミセンきたの	島村初吉西南 学院大学講師	88
34	8月18 日(火)	京都	京都府総会	総会	キャンパスプラ ザ京都		123
34	8月23 日(日)	島根	日韓トンネル推進 島根大会 2015	大会	くにびきメッセ	福原裕二島根県 立大学准教授	133
36	8月23 日(日)	栃木	栃木総会と講演 会	総会	宇都宮市 コン セーレ	大江益夫	55
37	9月10 日	長崎	対馬セミナー	セミナー	対馬商工会議 所	大江益夫	10
38	9月12 日	東京	MEPI 定例集会	講演会	成約ビル会議 室	佐藤博文	20
39	9月17 日	東京	MEPI 定例集会	講演会	成約ビル会議 室	佐藤博文	20
40	9月22 ～23日	愛媛	愛媛視察ツアー	ツアー	唐津調査斜坑 現場	大久保義孝	23
41	9月25 日	長崎	日韓トンネル壱岐フォ ーラム	セミナー	壱岐文化ホー ル	大江益夫	40
42	10月3 日(土)	北海 道	北海道日韓トンネル 推進講演会	講演会	TKP ガーデンシ ティー	三上隆北大学副 学長・横田浩一	141
43	10月18 日(日)	神奈 川	神奈川県民会議結 成2周年記念大会	大会	労働プラザ	天江喜七郎	224
44	10月18 日(日)	静岡	静岡大会	大会	富士ロゼシアタ ー	大江益夫	510
45	10月24 ～25日	宮崎	宮崎視察ツアー	ツアー	唐津調査斜坑 現場	大久保義孝	10

回数	日時	場所	内容	種類	会場	講師	参加人数
46	10月 26、27	神奈 川	箱根セミナー	セミナー	箱根の旅館	大江益夫 佐藤博文	7
47	10月31 日(土)	東 京	東京台東セミナ ー	講演会	台東センター	大塚正尚	30
48	11月1 日(日)	広 島	日韓トンネル推進広島 民会議一周年記念大会	大会	広島サンプラザ	松波孝幸	340
49	11月21 日	長 野	議員を励ます会	講演会	上田勤労福祉 会館	佐藤博文	70
50	11月22 日	神奈 川	神奈川県民会議 役員会	役員会	川崎産業振興 会館	大江益夫	10
51	12月3 日(土)	福 井	日韓トンネル役員 会	役員会	福井県中小企 業産業大学校	大塚正尚	30
52	12月5 日(土)	九 州・ 山口	日韓トンネル実現 九州・山口連絡 協議会結成	結成大会	リーセントホテ ル	韓国ロシア大 使・	120
53	12月6 日(日)	京 都	京都大会	大会	メルパルクホテ ル	天江喜七郎・ 大塚正尚	187
54	12月14 日	三 重	日韓トンネル役員 会	講演会	木曾路津店	大塚正尚	7.
55	12月11 日	長 崎	日韓トンネル長崎 県民会議	セミナー	第16銀行会議 室	大江益夫	30

合計 55 回

5199 人

2、調査、研究事業（国際ハイウェイ構想の理念、文化、環境、法律、経済、交通政策、技術等に関する勉強会、研究会等を開催する）

日韓トンネル技術委員会 2015 年 活動内容

月 日	内 容
1 月 3 日	日韓トンネル技術委員会 新年会 2014 年の活動結果および 2015 年の活動・抱負について意見交換
3 月 7 日	2015 年第 1 回技術委員会開催：2015 年の活動計画を会議 ①壱岐斜坑坑口現地測量②設備計画③唐津－壱岐－対馬－韓国ルート精査
4 月 25 日	2015 年第 2 回技術委員会開催 ①壱岐調査斜坑坑口設計・諸吉本村触用地の確認②対馬－韓国水晶峰城平面線形設計検討 (1987 年対馬西沖海洋地質調査報告書の D1 層(Vs=1600km/sec)深浅図から新平面線形設計)
5 月～7 月	①壱岐調査斜坑坑口設計・諸吉本村触測量計画作成 ②対馬－韓国水晶峰城平面・縦断線形設計(対馬西水道 D1 層上面を基にした)
8 月 14 日 ～15 日	壱岐芦辺調査斜坑坑口地形縦横断測量実施 壱岐芦辺調査斜坑坑口用地(諸吉本村触)・斜坑線形トラバー測量実施
8 月～9 月	①壱岐調査斜坑坑口地形縦横断測量・トラバー測量結果の整理・斜坑線形縦横断図作成 ②対馬－韓国水晶峰城平面・縦断線形(ルート)再設計
9 月 19 日	2015 年第 3 回技術委員会開催 ①壱岐芦辺調査斜坑および坑口用地の測量結果報告。斜坑口および斜坑線形図の開示・説明。 ②対馬－韓国水晶峰城平面・縦断線形(ルート)再設計結果報告。新ルート図の開示・説明
10 月 9 日	大成建設(株)元工事部長・東京湾横断道路(アクアライン)現場所長、現東電富津 LNG 作業所 所長 三浦邦秋氏の渉外。今後泥水シールドトンネル等にて協力を得る。
11 月 28 日	2015 年第 4 回技術委員会開催 壱岐芦辺調査斜坑のトンネル計画(トンネル横断面図案・坑口設備案)の検討 第 3 回の技術委員会で明らかになった壱岐芦辺斜坑用地が海までの距離が短い問題に対する 検討
12 月～	壱岐芦辺斜坑設備平面配置図(竹石)・1/500 全体地形図(米田)・仮設計画図(橋本)作業分担

3、国際協力事業

UPF 国際会議（8月25～28日）永野慎一郎教授講演

4、助成事業

NPO 法人日韓トンネル研究会へ助成

5、日韓海峡並びに米ロ海峡海底トンネル及び橋梁等の調査、研究、開発、設計、施工等の事業（九州・唐津調査斜坑の維持管理、並びに対馬調査斜坑掘削の準備等）

九州現場事業状況

唐津

日韓トンネル唐津名護屋斜坑 2015 年視察記録

	月 日	人数	県	組織名（会社名）及び代表者名
1	1月14日	50	韓国	全羅南道（光州）平和大使
2	1月14日	50	韓国	釜山学生
3	2月14日	5	東京	南東京
4	2月21日	1	神奈川	横浜
5	2月23日	53	韓国	全羅南道
6	2月23日	6	熊本	鮮文大教授1名含む
7	3月 1日	42	神奈川	横浜
8	3月 6日	30	福岡	福岡カーブ
9	3月19日	4	福岡	久留米
10	3月21日	21	福島	福島
11	3月28日	25	韓国	釜山
12	4月 7日	4	石川	石川
13	4月16日	8	東京	世一観光各責任者
14	4月26日	48	韓国	韓国巨済島平和大使
15	5月 7日	46	韓国	全羅北道
16	5月15日	12	福岡	北九州責任者等

	月 日	人数	県	組織名（会社名）及び代表者名
17	5月17日	6	福岡	福岡
18	5月21日	3	佐賀	唐津
19	5月27日	4	福岡	福岡
20	6月10日	2	福岡	福岡
21	6月14日	25	岡山	岡山平和連合
22	6月17日	1	佐賀	牟田氏
23	6月21日	18	愛知	名古屋より
24	6月23日	45	韓国	全羅北道平和大使
25	6月29日	5	福岡	福岡
26	6月29日	2	北九州	北九州
27	7月13日	30	長野	北長野
28	7月14日	2	広島	広島
29	7月18日	15	長崎	長崎
30	7月20日	17	宮崎	宮崎
31	7月22日	40	韓国	韓国
32	7月25日	6	三重	三重平和大使
33	7月29日	50	韓国	全羅南道視察学生
34	7月29日	6	福岡	福岡
35	8月 4日	36	韓国	全羅北道
36	8月 7日	20	長崎	長崎・ピースバイク到着
37	8月17日	30	佐賀	佐賀県ピースバイク出発
38	8月23日	200	福岡	福岡家庭会
39	9月 3日	50	九州	九州 CARP 大学生研修
40	9月14日	7	岐阜	県民会議 県議1名、市議1名
41	9月23日	25	愛媛	教区長ら
42	10月 3日	50	韓国	全羅北道大学生視察
43	10月 6日	5	神奈川	横浜
44	10月 6日	4	佐賀	唐津
45	10月 7日	52	韓国	全羅北道牧会者夫婦
46	10月13日	32	韓国	京畿道
47	11月 7日	2	福岡	福岡
48	11月 8日	18	東京	福岡

	月 日	人数	県	組織名（会社名）及び代表者名
49	11月24日	50	韓国	全羅南道
50	11月29日	30	長崎	長崎平和大使
51	12月3日	54	韓国	韓国平和大使
52	12月6日	9	韓国	日韓トンネル支援有識者
53	12月7日	8	兵庫	兵庫県民会議
合 計		1,364名		

壱岐

1. 現場視察 視察者 12名

2. 斜坑建設の進展状況

①3月4～11日神奈川の金澤氏寄付桜苗木67本、勝本上場、触、芦辺馬ノ瀬に植樹。

②斜坑建設予定の芦辺の馬ノ瀬地区にて、用地の雑木伐採整備作業を、1月18～20日、3月8～11日、9月1～2日、26～27日、10月24～26日、12月1～3日、年内6回行い、伐採作業は完了し、来年から精密測量。

壱岐における斜坑基地が整い、唐津、対馬に続いて斜坑基地が揃った。

昨年からの用地の雑木伐採作業が一通り終わり、来年は測量から斜坑口建設作業への展望が具体化する方向。動き出せば、視察者も増え、壱岐島全体に大きな希望を見せることができる。

3. 渉外広報

9月25日、日韓トンネル壱岐フォーラム。講師大江益夫。40名参加。

壱岐市会議員4名参加、壱岐市長の代理として総務部長挨拶。長崎新聞、壱岐日々新報が取材、新聞掲載。壱岐日日新聞がフォーラムの後追い記事。

4. 用地の維持管理

①雑木・竹の伐採、草刈り、除草剤散布。②植樹した桜の苗木乃手入れ

5. 事業（太陽光発電）

勝本上場触の用地境界線に沿って雑木伐採。壱岐島内の電力は現在足りており、太陽光発電の必要性は弱い（太陽光発電の国策が変更しつつあり、また九電も電力買取りに消極的）。トンネル建設のための電力としてどのように利用するかは、今後の検討課題。

対馬

1. トンネルの視察状況 視察者 54名

2. トンネル工事の進展状況

昨年7月に設置した10m坑口から、さらに10m延伸する工事を行なった。6月8日から25日にかけて、落石からトンネルを守るために簡易に取り付けていたトタン屋根を外して、鉄筋コンクリートで10mから20mの部分を延伸したものです。

これによりトンネルの長さは20mとなった。

3. 桜の植樹

3月11日～15日、桜の苗木100本を植樹した。昨年植えた桜100本は新芽が出た瞬間鹿の餌となりほとんどが食い倒されてしまった。そこで今年は、鹿避けのネットで植えた苗木を守る作業を追加して植樹を行なった。夏場の水不足を心配したが今年は雨が適度に降り、そして鹿の被害もなく育っていた。その後、数輪花をつけていることが確認された。上野氏に定期見回りをしてもらっている。苗木は神奈川の金澤義春氏の好意によるもの。

4. 環境整備

①坑口横の緩斜面の山の手入れを行なった。ここには本格工事のために必要な工事用水を確保するために水槽をいくつか作る必要がある。同時に防火用水ともなり、電力と共に必要最低限なもの。水槽の設置工事は今後の検討課題。

②小浦事務所の整備。ブリーフィングルームを確保しお客様を迎える体制を整えた。

5. 渉外・PR活動

①8月31日に対馬を襲った竜巻と豪雨で被害が出て、トンネルプロジェクトを支援して下さる地元サポーターの縁者らに死者や家屋水害が起こった。大江理事長がすぐにお見舞いと激励に廻った。

②日韓トンネルのPRビデオ作成のために、東京の制作会社「光言社」の撮影スタッフ

3名が来島しインタビューと撮影を行なった。5月13、14日。阿連斜坑口、小浦事務所でトンネルの意義や工事の進展状況を記録した。撮影隊は最北端の「韓国展望所」

「日露友好の丘」や「ツシマヤマネコ保護園」まで行き半島や大陸との近さを実感するとともに、雨森芳洲などの交流の歴史が刻まれてきたことを見ることができた。同時に自衛隊のレーダーサイトに降り立つヘリコプターを見ながら、対馬は国境の町、防衛の最前線であることも実感された。また、撮影の移動中に見える島の造形や空、海を見て、浜や海に下りて自然の美しさにしばし浸っていた。PR用DVDは夏に完成した。

6. 所感

阿連斜坑の20mまでの延伸と光言社撮影隊の取材が大きな内容でした。グーグルの衛星写真に坑口が見えるようになった。

今年対馬を訪れた韓国人観光客は20万人に達し、リピーターも多い。中心地厳原だけでなく郊外のスーパーマーケットで食料品を買う姿も見られる。韓国資本の観光業もある。

北の玄関口・比田勝では外国人専用のターミナル港ビルが整備された。仏像の盗難事件も一つ未解決ですが、アヒラン祭りや花火大会の交流は再開されている。半島との交易なくしては生き抜くことができなかった古代同様、日本と韓国は今どきのウインウインの関係を築く重要性を実感させられる「国境の島」なのです。

日韓トンネル対馬阿連斜坑 2015 年視察記録

	月 日	人数	県	組織名（会社名）及び代表者名
1	2月14日	5	東京	光野氏ほか
2	4月15日	9	東京	世一観光幹部
3	5月13日	3	東京	光言社撮影隊
4	7月29日	17	韓国	慶尚南道教区宜寧教会
5	7月30日	20	日本	ピースバイク
6	8月1日	17	韓国	慶尚南道教区宜寧教会
7	10月22日	3	東京	梶栗夫人、都婦人
合 計		74名		

現場巡回

<大江理事長九州巡回>

1、講演会、セミナー、報告会

- 1/26 神奈川県民会議・新年役員会で九州現場報告（川崎市、金澤議長 10人）
- 2/18 兵庫、岡山、鳥取、3県合同事務局長会議で報告（神戸市、12人）
- 3/7 長崎県民会議・セミナーで講演（長崎市、川口議長 30人）
- 5/26 神奈川県民会議・役員会で壱岐対馬桜植樹の報告（金澤議長 10人）
- 6/21 大分県民会議で講演（大分市、徳野会長、大江、200人）
- 8/23 栃木県民会議で講演（宇都宮市、増淵議長 60人、懇親会 30人）
- 9/10 対馬セミナーで被災見舞い及び報告（長崎県対馬市、10人）
- 9/25 日韓トンネル壱岐フォーラム（長崎市、壱岐市、40人）
- 10/18 静岡県民会議で講演（富士市、安間議長 500人、懇親会 50人）
- 10/18 神奈川県民会議講演会（横浜市、金澤議長、大塚参与、510人）
- 10/26,27 箱根セミナーで報告（箱根町、7人）
- 11/22 神奈川県民会議・役員会で報告（川崎市、金澤議長 10人）
- 12/11 長崎県民会議・昼食セミナーで講演（長崎市、川口議長 20人）

2、九州現場巡回

- ① 1/15～17 福岡～唐津で新年会（大江、佐藤、大久保、松村、内山、他）
- ② 2/10～15 唐津現場～壱岐現場～対馬現場（比田勝まで）
- ③ 3/9～14 対馬現場で桜 100 本の植樹
3/15～18 壱岐現場で桜 100 本の植樹
- ④ 3/19～20 唐津現場で太陽光発電現場の境界確認
- ⑤ 5/10～15 唐津～壱岐～対馬．プレゼン映画撮影に同行案内
- ⑥ 6/22～23 唐津（太陽光発電の造成工事視察）
6/24～26 壱岐（芦辺基地の開発整備作業）
6/27～28 対馬（阿連斜坑 10m補強延長工事視察）
- ⑦ 7/25～26 唐津、壱岐の現場案内（三重県より 6 人）
7/27～28 対馬阿連斜坑の補強延長工事完了の確認
7/29～8/2 壱岐芦辺基地の道路整備作業
- ⑧ 8/13～16 壱岐芦辺斜坑の坑口精密測量（技術委員 2 名、他 2 人）
- ⑨ 9/9～11 対馬集中豪雨被災者のお見舞い及び現場の修復作業
9/12～14 壱岐芦辺基地内の道路整備作業
9/15～16 唐津現場の太陽光発電造成工事視察
- ⑩ 12/11～17 長崎～福岡～壱岐～対馬の現場巡回（忘年会）

<佐藤事務局長九州巡回>

- ① 1/15～17 16 日 佐賀で新年会（大江、大久保、松村と）
- ② 3/16～20 17 日 大久保所長と打ち合わせ、18 日唐津太陽光発電所視察、
19 日佐賀にて会議（大江、大久保）
- ③ 4/11～18 14～16 日 世一トラベル 8 人を対馬と唐津の現場に案内
- ④ 6/20～26 21 日 大分大会参加、23 日担当者会議（大久保）
- ⑤ 8/4～7 5 日 唐津視察、6 日会議（大久保）
- ⑥ 10/18～21 19 日 太陽光発電所視察
- ⑦ 12/4～7 5 日 九州大会参加、福岡
- ⑧ 12/13～17 15 日 佐賀にて会議（大江、大久保と）、馬場夫人を太陽光発電所の
サイトに案内

<講演会>

- 2/15 栃木県足利市で講演（足利市民会館、100人）
- 7/11 MEPIにて講演(新宿成約ビル、20人)
- 8/27～31 訪韓
- 9/12 MEPIにて講演（新宿、成約ビル、20人）
- 10/17 MEPIにて講演（新宿、成約ビル、20人）
- 11/21 長野県上田市で講演（長野県上田市勤労福祉会館、70人）

1、 役員会、事務局会議

- 1/7 常任役員会（宋顧問、徳野会長、李、大江、佐藤、横田、山岡、）
- 1/20 常任役員会（ 同上 ）
- 1/21 財団・通常役員会（評議員会、理事会、20名）
- 2/4 理事参与会議（徳野会長、大江、横田、佐藤、山岡、大塚）
- 3/3 韓国ソウルで国際会議（徳野、横田、佐藤、山岡）
- 3/6 募金委員会（参与＝光野、栄徳、岩楯、佐藤、大江）
- 3/10 財団・臨時役員会（決算書、予算書、理事重任の承認）
- 4/3 理事参与会議（徳野、大江、佐藤、山岡、大塚）
- 4/4 広報委員会（大江、佐藤、牧瀬、堂本）
- 4/22 理事参与会議（徳野会長、大江、横田、佐藤、山岡、大塚）
- 5/12 理事参与会議（徳野会長、大江、佐藤、山岡、大塚）
- 5/23 壱岐より松村所長来局、打ち合わせ
- 6/11 理事参与会議(徳野会長、大江、横田、佐藤、山岡、大塚)
- 7/10 事務局会議（プレゼン映画の試写会、大江、佐藤、牧瀬、大塚、光言社）
- 8/24 広報委員会(大江、佐藤、牧瀬)
- 8/28～30 韓国ソウルで国際会議（徳野会長、横田、佐藤）
- 9/5 理事参与会議（徳野会長、大江、佐藤、横田、）
- 10/14 理事参与会議(徳野会長、大江、横田、佐藤、山岡、大塚)
- 10/29 募金委員会（参与＝梶栗、都、栄徳、岩楯の各夫人、光野氏）
- 12/23 広報委員会（大江、佐藤、牧瀬）

6、広報・出版事業

- ・8月10日、DVD「国際ハイウェイ・日韓トンネルプロジェクト」(17分)完成(制作費250万円)
- ・ホームページに毎月「九州現場報告」を掲載

7、運営・法務・その他

- ・唐津太陽光発電所用地賃貸借契約(2015～2035年、21年間、年300万円)
4/7唐津太陽光発電用地(7200坪)地上権設定契約(佐藤事務局長)
- ・収入 54,166,159円 支出 52,294,414円 繰り越金 1,871,745円